

株式会社カワサキから 企業版ふるさと納税による寄附を賜りました

泉佐野市(市長:千代松 大耕)は、株式会社カワサキ(本社:大阪府泉北郡忠岡町、代表取締役社長:川崎 久典)から、企業版ふるさと納税による寄附(300万円)を賜り、本日、感謝状を贈呈しました。



写真: (左)千代松 大耕 泉佐野市長 (右)株式会社カワサキ 代表取締役社長 川崎 久典 様

泉佐野市は、企業版ふるさと納税を活用して、子どもの貧困や少子高齢化問題、環境問題をはじめとする様々な社会課題の解決と地域活性化を推進しています。

この度賜りました寄附金は、地域における共生社会の実現と福祉サービスの充実を図るための事業に有効活用させていただきます。

株式会社カワサキは、創業以来 30 年にわたり、オリジナルブランドの「レイクアルスター」にて多彩な商品展開をされている服飾事業のほか、物流という社会インフラを支える賃貸・倉庫事業なども展開されています。また、この度の本市への寄附や ESG への取り組みなどを通じて、社会貢献活動にも積極的に取り組まれています。

さらに、2014 年から長年にわたり、市内の 4 箇所の公共施設*で「レイクアルスタープラザ・カワサキ」の愛称を冠したネーミングライツパートナーとして、本市の発展に貢献されています。

*「レイクアルスタープラザ・カワサキ生涯学習センター」、「レイクアルスタープラザ・カワサキ中央図書館」、「レイクアルスタープラザ・カワサキ歴史館いずみさの」、「レイクアルスタープラザ・カワサキ(泉の森広場)」

株式会社カワサキについて(<https://www.kawasaki-corp.co.jp>)

当社は 1971 年の創業以来、お客様に感動を、そして感謝の心で期待以上の満足を提供するという使命のもと、安定した事業基盤を築いてまいりました。現在は、物流という社会インフラを下支えする賃貸倉庫事業、自社ブランド「レイクアルスター」等のホームテキスタイルを中心とした服飾事業、そして泉大津駅前のホテルレイクアルスターの運営を行うホテル事業の三本柱で展開しております。その他、太陽光発電事業などの ESG に対応した社会貢献事業に積極的に取り組み、企業価値向上に努めております。これまでの 50 年間で築いてきた事業基盤をもとに、お客様の信頼に応える製品とサービスを提供し続け、社会に貢献してまいります。

泉佐野市について(<http://www.city.izumisano.lg.jp/>)

泉佐野市は、大阪市と和歌山市のほぼ中間に位置し、美しい山河、緑あふれる恵まれた自然環境にあります。面積は約 56.51 平方キロメートル、人口は約 10 万人の都市で、平成 6 年 9 月に開港した関西国際空港によるインパクトを最大限に活用し、世界と日本を結ぶ玄関都市として、21 世紀にふさわしい国際都市をめざしてまちづくりに取り組んでいます。

本件に関する報道機関の問い合わせ先

泉佐野市 成長戦略室 おもてなし課 担当:檜(ひのき)、濱出
Tel:072-447-8126/ E-mail: omotenashi@city.izumisano.lg.jp